

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	Epirubicin/lipiodol TACE における ALBI score を用いた肝予備能に關与する因子の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	遠藤伸也
研究期間	2020 年 12 月 ～ 2021 年 5 月
対象者	2018 年 1 月から 2020 年 9 月の間、当院にて Epirubicin と lipiodol (EPI/lipi)を用いた肝動注化学（塞栓）療法（TACE）を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	近年肝癌診療を行う上で肝予備能の維持の重要性が指摘されています。全身化学療法や免疫療法などの治療適応が広がる中、肝動脈化学（塞栓）療法(TACE)をどのように併用していくかは重要な課題です。また全身化学療法や免疫療法に比べ、肝動脈化学（塞栓）療法は患者の肝予備能を下げやすいという報告もあり、肝動脈化学（塞栓）療法を行う上で何が肝予備機能の低下に關与しているかを知ることは、今後の診療を行う上で有力な情報になります。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 性別、年齢、糖尿病の有無、成因、治療歴、T-Bil、Alb などの検査値および肝機能、腫瘍個数、最大腫瘍径など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院 消化器内科 遠藤伸也 代表 054-247-6111